



第二十七号 (春号)

～地域交通安全センター～
スルガ自動車学校

〒424-0204
静岡市清水区興津中町522-1
フリーダイヤル0120-017-120

春の全国交通安全運動が始まります。

【期間】五月一日から五月二〇日までの間

五月二〇日は交通死亡事故ゼロを目指す日

【目的】県民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図る。

【スローガン】安全をつなげて広げて事故ゼロへ

【運動の基本】子供と高齢者の交通事故防止

【運動の重点】

(一) 自転車の安全利用の推進

(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

(二) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(三) 飲酒運転の根絶

(四) 一明るく、目立って、光る高齢者

～自発光式反射材の着用促進～

平成二六年中の静岡県下における六五歳以上の高齢者の交通死亡事故死者は七三人と、全死者数の約半数を占め、高齢者が関連している交通死亡事故の発生に歯止めをかけるためには、高齢者に対する交通安全意識の醸成が必要と思われます。

穏やかで過ごしやす季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？
六月一日に施行される自転車運転者に対する交通ルールについて説明します。

【悪質運転危険行為】

- ・ 信号無視
- ・ 通行禁止違反
- ・ 歩行者専用道路での徐行違反など
- ・ 通行区分違反
- ・ 路側帯の歩行者妨害
- ・ しやだん機が下りた踏切への立ち入り
- ・ 交差点での優先道路通行車の妨害など
- ・ 交差点での右折車優先妨害など
- ・ 環状交差点での安全進行義務違反など
- ・ 一時停止違反
- ・ 歩道での歩行者妨害
- ・ ブレーキのない自転車運転
- ・ 酒酔い運転
- ・ 携帯電話を使用しながら運転し事故を起こしたケースなどの安全運転義務違反

悪質運転危険行為をする警察官から指導や警告を受けますのでこれに従わない方は処罰の対象となります。ただし14歳未満の方は処罰の対象外ですがこのルールはしっかり守ってください。

このように自転車を運転する方のルールが法律によって決められます。

悪質運転危険行為は、自転車を運転する方々のほか道路を利用する車両の運転者や歩行者の方々の交通安全のためのものですからしっかり守り自転車を運転しましょう。



清水区内にも自転車専用道路が整備されています。自転車も法律上、自動車

と同じ車両と見なされますのでルールとマナーをしっかりと守り交通違反や交通事故のない安全な清水区にしましょう。



- ### 自転車安全利用五則
- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - ② 車道は左側を通行
 - ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - ④ 安全ルールを守る
 - ⑤ 子どもはヘルメットを着用



【保護者の皆様へ】
 自動車を運転する際、シートベルトやチャイルドシートは正しく着用されていますか

現在の交通ルールでは後部座席への乗車もシートベルトの着用が義務付けられています。運転席での着用率は98.2%、助手席は93.9%となっておりますが、後部座席での着用率が35.1%とまだ低いのが現状です。

【後部座席シートベルト非着用の危険性】

- ・ 車内で全身を強打する可能性があります。
- ・ 車外に放り出される可能性があります。
- ・ 前席の人が被害を受ける可能性があります。

非着用者の死亡率は着用者の約15倍、非着用者の車外放出の割合は着用者の約22倍となっております。万が一に備えてシートベルトは正しく装着しましょう。また6歳未満の子供を乗せる場合はチャイルドシートの着用が義務付けられています。

知って得する豆知識

緑なのになぜ「青信号」？

こんな疑問を感じた人もあるのではないのでしょうか。世界初の交通信号は1868年、ロンドンに設置された赤・黄・緑の電気式信号が登場。現在この3色は国際基準ですが、日本では「緑信号」ではなく「青信号」と呼びます。これはなぜ…？

「青葉」など、日本では昔から緑色のものを青と呼ぶ習慣があったことや、色の三原色（赤・青・黄）で表現した方がわかりやすいため、一般的に定着したようです。これを受け、1947（昭和22）年からは法律でも「青信号」と表現されています。現在は青色「青」が使われるようになり、緑より青に見えるようになってきたのでしょうか。また横向きと縦向きの信号機がありますが北海道や東北など雪国の自動車用信号機は積雪対策で縦向きになっていることが多いことを知っている人もいらっしゃるかと思いますが最近では「青」信号が普及し薄型になってきているため雪国でも横向きの信号が増えつつあります。ちょっと気になってみたら面白いですね。

みんなでANZENについて考えよう！

スルガ自動車学校では、地域の交通安全センターとして安全・安心できる交通社会及び、安全な生活を送るため、地域の方々に参加していただけるイベントとして「第一二回フェスタ・スルガ」を開催いたします。スローガンには『ANZEN』を掲げ、交通社会に対する安全のみならず、防災意識を高めてもらい、災害時に備え「自助、共助、公助」について考えて頂ける機会を提供できるイベントとして実施します。

日頃の生活では体験できないシートベルトの重要性を体験できるシートベルトコンビンサー、静岡市湾岸消防署の消防隊による地震体験、消火器の使用方法の実演・体験ができます。ぜひこの機会に体験してみてください。また静岡県清水警察署による白バイ乗車体験・記念撮影、自衛隊静岡地方協力本部による自衛隊車両の展示もおこないますのでご家族そろってぜひお越しください。

シートベルトコンビンサーも体験しよう



第12回 家族で楽しめるお祭り

フェスタ スルガ 5月17日 AM9:00~PM2:30 会場：スルガ自動車学校内

みんなでANZENについて考えよう

SULGA